

## 第5次和泉市総合計画（改訂版）（案）及び第2期和泉市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）のパブリックコメントに対する事務局対応方針（案）

- 1 意見等募集期間：令和2年7月1日（水） ～ 令和2年7月31日（金）
- 2 意見等提出者数：個人1名
- 3 意見等提出件数：2件

No.	ご意見・ご提案の概要	事務局対応方針（案）
1	人口20万人を目指し、中核市になってほしい。	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 少子高齢化が進展する中、死亡者数が出生数を上回る自然減が継続すると見込まれます。また、「トリヴェール和泉」の開発が終盤となり、将来的に大幅な転入者数の増加を見込むことは困難であることから、中核市の要件である人口20万人の達成は、非常に難しいと考えます。</li><li>・ しかしながら、住民に最も身近な自治体として、大阪府や関係機関と連携を図りながら、各種行政サービスの提供を行うとともに、人口減少に歯止めがかけられるよう、第5次和泉市総合計画に掲げる取組みを推進してまいります。</li></ul>
2	和泉中央エリアをもっと開発してほしい。	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 和泉中央エリアについては、UR都市機構が事業主体となり、和泉中央丘陵新住宅市街地開発事業として、大規模な宅地開発など都市整備が進められました。</li><li>・ 市としては、住宅開発とあわせたまちづくりとして、和泉シティプラザなど公共施設の整備に取り組み、近年では、南松尾はつが野学園や中央消防署の整備を進めてまいりました。</li><li>・ 今後、当該エリアについて、大規模な宅地開発は予定されていないところですが、第5次和泉市総合計画に基づき、和泉中央駅前広場の改修などハード面の整備や教育環境の充実などソフト面の充実を図るとともに、企業や大学等と連携し、地域のもつ魅力を引き出すことで、地域活力の維持・向上を図ってまいります。</li></ul>